

1. 講座名	アタックツリーを利用した脅威分析演習
2. 講座概要	本講座では、2日間にわたり、アタックツリーを利用した脅威分析演習を行います。まず、1日目はアタックツリーの基礎及びツールを利用した脅威分析の演習を実施します。その上で、2日目ではより具体的な題材として、ADASを題材としたアタックツリーの演習を行います。また、2日目では、攻撃に対する対策手段についても理解した上で、導出された脅威に対するセキュリティ強化策を議論します。
3. 想定する受講者	自動車業界の技術者のみ(特に自動車部品サプライヤ、自動車メーカーの担当者)
4. 習得する技術	<ul style="list-style-type: none"> ・アタックツリーを用いた脅威分析手法 ・攻撃方法および強化策を理解する
5. 受講の前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティの基礎的な用語を理解していること
6. 日数 (時間数)	2日 (計12時間)
7. 最大受講人数	30名
8. セミナー講師	名古屋大学 倉地亮 ガイオテクノロジー 岡田利一・小野嘉翔
9. 受講者の制限	あり 想定する受講者以外は受け入れない。 ガイオテクノロジー社の競合他社も受け入れない。
10. 実習機材	講義当日は、以下のソフトウェアを各自に1セットをお貸しします。 <ul style="list-style-type: none"> ・Enterprise Architect (UMLモデリングツール) ・Seculia (セキュリティ脅威分析ツール) ※上記2つがインストールできるWindowsPCをご用意ください。
11. 到達目標	アタックツリーを利用した脅威分析手法を理解する。 具体的な題材を利用することにより、理解度の定着と実践的な利用方法を体験する。
12. 講座計画	<p>1日目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脅威分析手法(アタックツリーなど)を学ぶ ・脅威分析に使用するツールの機能とその効果を学ぶ ・アタックツリーを利用した脅威分析とリスク算定方法を学ぶ <p>2日目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脅威分析に用いる攻撃方法と強化策の理解 ・想定アプリケーションを題材とした脅威分析演習を行う ・議論